

案 件	第15回 阪南市地域子育て拠点再構築ＰＴ会議
日 時	平成29年3月15日(水) 13:00~
場 所	阪南市役所別棟 第3会議室
出席者	総務部長、総務部理事2名 プロジェクトメンバー9名(欠席3名) 事務局2名

■会議の要旨

(ワークショップの振返りと今後の方針について)

3月11日に開催した地域合同ワークショップについて、各班の意見等をとりまとめた要旨について事務局より説明。3月16日に開催の子育て拠点整備特別委員会に提出するため、早急に確認するよう依頼する。また、保護者説明会から始まり、ワークショップがすべて終了したことを踏まえ、メンバー間で意見交換を実施。主な意見としては、

- ・建設的な意見が多かった。また、まちづくり的な意見も多かった。
 - ・立場の違う方がグループとなって議論することができたため、ワークショップ実施の意義はあった。
 - ・意見については、きちんと整理したうえで、できる限り反映させる必要がある。
 - ・保育所と幼稚園の認識の違いを実感した。
 - ・今回参加したかったにもかかわらず参加できなかつた方や、人前に出ることが苦手な方の意見も重要である。
 - ・何をするにもお金がかかるが、市の魅力となる目玉になるものに注力することも必要なのではないか。
 - ・公立施設は地域の拠点として、また、支援が必要な人のために必要。
 - ・地域合同ワークショップのテーマが地域ワークショップで実施したような旧家電量販店建物の利活用や園所数などのテーマではなかったため、戸惑われる方もおられた。
- などの意見があった。

事務局より、市民の意見を踏まえ、次回の会議から本格的に方向性の議論を始めるので、それまでに事務局あてに各自の再構築案(最大3案まで)を提出するように依頼する。

以上